# 平成 25 年度技術士第二次試験 受験申込書「ダウンロード版(PDF)〕 入力要領

- \* (フリガナ) ⇒ 半角入力 (最大26文字) 姓と名の間にスペースを1文字入れる
- \* 氏名 ⇒ 全角入力 (最大 13文字) 姓と名の間にスペースを 1文字入れる
- \* 性別 ⇒ 男 又は 女 に 図 を入力
- \* 生年月日 ⇒ 和暦【大正・昭和・平成】で年・月・日を全角入力
- \* 本籍地 ⇒ 全角入力(最大7文字)
- \* 都道府県コード(本籍地・現住所) ⇒ コード表A を参照。半角入力
- \* 〒 ⇒ **半角**入力 (最大 8 文字)
- \* 現住所 ⇒ 全角入力 (最大66文字)
- \* マンション名等 ⇒ 全角入力 (最大22文字)
- \* 電話番号(現住所・勤務先) ⇒ 全角入力(最大13文字)
- \* 勤務先名 ⇒ **全角**入力 (最大 2 2 文字)
- \* 支店・部課名等 ⇒ **全角**入力(最大26文字)

	01 北海道	02 青森県	03 岩手県	04 宮城県	05 秋田県
구	06 山形県	07 福島県	08 茨城県	09 栃木県	10 群馬県
Ĕ	11 埼玉県	12 千葉県	13 東京都	14 神奈川県	15 新潟県
表 A	16 富山県	17 石川県	18 福井県	19 山梨県	20 長野県
	21 岐阜県	22 静岡県	23 愛知県	24 三重県	25 滋賀県
部首	26 京都府	27 大阪府	28 兵庫県	29 奈良県	30 和歌山県
「都道府県」	31 鳥取県	32 島根県	33 岡山県	34 広島県	35 山口県
岱	36 徳島県	37 香川県	38 愛媛県	39 高知県	40 福岡県
	41 佐賀県	42 長崎県	43 熊本県	44 大分県	45 宮崎県
	46 鹿児島県	47 沖縄県	54 ⊟	本以外【国名を	:入力】

コ	01	官庁〔国の出先機関、研究所を含む〕
ーード表B	11	地方自治体〔自治体の出先機関・研究所を含む〕
	21	教育機関〔大学及び付属研究所、高専等〕
	31	独立行政法人等〔機構・事業団を含む〕
〔勤務先分類〕	32	公益法人等〔財団法人、社団法人等〕
	41	一般企業〔コンサルタント業を除く企業〕
	42	コンサルタント会社〔調査・測量業を含む〕
	51	自営〔個人営業者等〕
	61	無職

- ※ 出願前6ヶ月以内に撮影した脱帽、上半身、正面向きで背景のない明瞭な写真 (縦4.5cm×横3.5cm、白黒でも可)。写真が不鮮明なものは不可。 受験時に眼鏡等を使用する方は、必ずそれらを着用した写真を用いて下さい。 写真が剥がれた場合の紛失防止のため、写真裏面に氏名・受験地・技術部門・選択科目を 記入し、貼り付けて下さい。

# 入力に関する注意事項

- \* 日付の "年" は必ず和暦 (大正・昭和・平成 等) で入力。
- \* 各入力項目の入力文字数を超える場合については、印刷後、 手書きで対応して下さい。

## 技術士第二次試験受験申込書

下記により、技術士第二次試験を受験したいので、申し込みます。 平成25 年 4月10日 (フリガナ) トラノ ミナト 受験地 東京都 (男**▼**・女□) 氏 名 宙野 皆人 技術部門 応用理学部門 生年月日 昭和40年 7月15日生 コード表A 地質 選択科目 都道府県 2 4 本 籍 地 三重県 〒 152-0034 土木地質 専門とする事項 東京都目黒区緑が丘7丁目7番7号 現住所 総合技術監理部門の受験を 申し込む者で、右のいずれ 他の技術部門と併願 かに該当する者は口に√を 付すこと 選択科目が免除 コード表A マンション名等 日黒グリーンヒルズG-707号 都道府県 1 3 学校名 電話番号 090-1234-5678 最終学歴 伊勢大学大学院 動務先名 株式会社 I P E J 地質 コード表C 電学科名 最終学歴 0 5 理工学研究科構造地質学専攻 支店・部興名等

下記の該当する□に√を付し、必要事項を記入すること。

電話番号 03-3459-1333

開発部 調查課

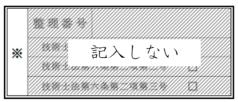
勤務先

文部科学大臣指定試験機関 公益社団法人 日本技術士会会長 殿

v	技術士第一次試験合格証番号及び合格年月	第 7	77777	号	平成1	6 年	1月		
	技術士補登録番号及び登録年月日	第		号		年	月	日	
	技術士法第三十一条の二第二項の規定により文部科学大臣が指定した大学その他の教育機関における課程及び当該課程の修了年月								
	学校名	課程							
	学校コード	課程コード					年	月	

総合技術監理部門の選択科目の免除を受ける場合には、下記の該当する口のいずれかにくを付し、必要事項を記入すること。

技術士第二次試験合格証番号又は技術士登録番号			合格年月又は登録年月日			合格した技術部門	
	合格証番号	第	号	年	月		
	登録番号	第	号	年	月	日	



- 備考1 ※印欄には、記入しないこと。
  - 2 氏名の欄中( )内は、該当する口に√を付すこと。 3 指定試験機関に申し込む場合には、所定の手続により
  - 受験手数料を納付し、払込受付配明書をはること。 4 用紙の大きさは、日本工業網絡 A4 とする。



受験手数料 14,000 円 (非課税) (払込手数料は、払込人負担です。)

受験手数料の納付方法は、

卒業(修了)年月

平成 2 年 3 月

34 頁を参照して下さい。

同封して提出して下さい。

受験手数料の払込み内容が確認できる 受領証等を貼り付けて下さい。 受領証等が貼付欄に納まらない場合、 貼り付けはせず、受験申込書等と一緒に 当会ホームページ掲載の

「平成25年度技術士第二次試験 受験申込み案内」 記載例 (21 頁~33 頁)をお読みの上、 受験申込書を作成して下さい。

- \* 提出日 ⇒ 和暦【平成】で年・月・日を全角入力
- \* 受験地 ⇒ **全角**入力 (最大 4 文字)

北海道 宮城県 東京都 神奈川県 新潟県 石川県 愛知県 大阪府 広島県 香川県 福岡県 沖縄県

- \* 技術部門 ⇒ 全角入力 (最大10文字) (受験申込み案内9頁参照)
- \* 選択科目 ⇒ 全角入力 (最大26文字) (受験申込み案内9頁参照)
- \* 専門とする事項 ⇒ 全角入力 (最大26文字) (受験申込み案内9頁参照)
- \* 他の技術部門と併願・選択科目が免除 ⇒ **総合技術監理部門の受験を** 申し込む者でいずれかに
- \* 最終学歴\_学校名 ⇒ 全角入力(最大26文字)
- \* 最終学歴\_学部学科名 ⇒ 全角入力(最大26文字)
- \* 卒業(修了)年月 ⇒ 和暦【昭和・平成】で年・月を全角入力

コード表C 〔最終学歴分類〕

	01 大学	02 新旧高専	03 短大
ı	04 その他〔	高校・専門学校等〕	05 大学院

#### 該当する項目に ☑ を入力し、必須事項を入力

\* 技術士第一次試験合格証番号 ⇒ **全角**入力 (最大7文字)

合格年月 ⇒ 和暦【昭和・平成】で年・月を全角入力

該当する場合は 🗹 を入力

\* 技術士補登録証番号 ⇒ **全角**入力 (最大7文字)

登録年月日 ⇒ 和暦【昭和・平成】で年・月・日を全角入力

\* 文部科学大臣が指定した教育機関を修了

学校名 ⇒ 全角入力 (最大30文字)

課程 ⇒ 全角入力 (最大39文字)

修了年月 ⇒ 和暦【昭和・平成】で年・月を全角入力

学校コード・課程コード ⇒ 半角入力

※学校コード・課程コードは当会ホームページ掲載の

「平成25年度技術士第二次試験 受験申込み案内」の

38 頁~48 頁を参照して下さい。

総合技術監理部門の受験を申し込む者で、選択科目の免除を受ける場合は、

いずれかひとつに ☑ を入力し、必須事項を入力

\* 合格証番号 ⇒ **全角**入力 (最大7文字)

合格年月 ⇒ 和暦【昭和・平成】で年・月を全角入力

\* 登録番号 ⇒ 全角入力(最大7文字)

登録年月日 ⇒ 和暦【昭和・平成】で年・月・日を全角入力

\* 合格した技術部門 ⇒ 全角入力(最大10文字)

## ☆受験手数料 払込口座番号等 (詳細は受験申込み案内 34 頁参照)

郵便局 加入者名 公益社団法人日本技術士会(コウエキシャダンホウシンニホンキ`ジュツカイ)

郵便振替払込口座番号 00140-0-128454

銀行名 三菱東京UFJ銀行·本店

口座番号 普通預金 No. 7645062

銀行名 三井住友銀行・本店営業部

口座番号 普通預金 No. 5362427

### 業務経歴票は、口頭試験の際に試験委員が使用するので、必ず入力すること

氏 名 寅野 皆人 ※整理番号 記入しない 

## 業務経歴票 [証明書]

大学院における研究経歴/勤務先における業務経歴

	大学院名	課程(専攻	在学期間				
	大子阮名	除住(号グ	(x c)	研究内容	年・月~年・月	年月	月数
	伊勢大学大学院	理工学研究科		7 (217)	昭和63年4月		
		構造地質学專	<b>身</b> 攻	地質学的研究	~平成2年3月	2	0
詳細	勤務先	所在地 (市区町村まで)	地位・ 職名	業務内容	従事期間 年・月~年・月 年		月数
	(株日本地質技術中部支社 調査課	愛知県 名古屋市	技術員	開発造成地の地質調査、分析	平成2年4月 ~平成5年3月	3	0
	~社名変更~ ㈱IPEJ地質 中部支社 調査課	同上	同上	同上	平成5年4月 ~平成8年3月	3	0
	同上	, , ,	主任 技術員	地すべり原因の調査、分析及び対策案の 計画	平成8年4月 ~平成14年9月	6	6
	㈱IPEJ地質 地質部 調査課	東京都港区	課長	急傾斜地の地質調査、分析・評価	平成14年10月 ~平成18年3月	3	6
0	同上	同上	同上	道路構造物建設に伴う地質調査、分析・ 評価	平成18年4月 ~平成25年3月	7	0
※業務	経歴の中から、下記「業務内	容の詳細」に記	入するもの1	つを選び、「詳細」欄に○を付して下さい。	合 計	2 5	0

上記のとおり相違ないことを証明する。

平成25年 4月 10日

事務所名 株式会社 I P E J 地質 証明者役職 代表取締役社長

証明者氏名 田中 山八

#### 業務内容の詳細

当該業務での立場、役割、成果等	ľ
000000000000000000000000000000000000000	1
000000000000000000000000000000000000000	ı
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	ı
00000000000000000000000000000000000000	1
○○○○○○「平成 25 年度技術士第二次試験 受験申込み案内」の	ı
○○○○○○ 25 頁~26 頁を参照して下さい。 ○○○○○	ı
000000000000000000000000000000000000000	L
000000000000000000000000000000000000000	<b>1</b>

印

## 入力に関する注意事項

- \* 日付の"年"は必ず和暦(昭和・平成等)で入力。
- \* 各入力項目の入力文字数を超える場合については、印刷後、 手書きで対応して下さい。

## 当会ホームページ掲載の

「平成 25 年度技術士第二次試験 受験申込み案内」 記載例 (21 頁~33 頁)をお読みの上、 受験申込書を作成して下さい。

- - ・・・・・・・・ 大学院における研究経歴を含めないと受験資格を満たさない場合は必ず入力し、それ以外は必要に応じて入力
    - \* 大学院名 ⇒ **全角**入力 (最大 2 7 文字)
    - \* 課程 ⇒ 全角入力 (最大27文字)
    - \* 研究内容 ⇒ 全角入力 (最大 5 1 文字)
    - \* 在学期間 

      □ 和暦 【昭和・平成】で年・月を全角入力 (上段・下段それぞれ最大9文字)
    - \* 年月数 ⇒ 全角入力 (年・月それぞれ最大 2 文字)
  - ・・・・・・・・・・ 科学技術に関する業務について、簡潔にわかりやすく整理して入力 主な業務の抜粋としてもよい。(受験資格の要件として必要な期間分は必ず入力する。)
    - \* 勤務先名(部課まで) ⇒ 全角入力(最大27文字)
    - \* 所在地(市区町村まで) ⇒ 全角入力 (最大 1 2 文字)
    - \* 地位・職名 ⇒ **全角**入力 (最大9文字)
    - \* 業務内容 ⇒ 全角入力 (最大51文字)
    - \* 従事期間 ⇒ 和暦 【昭和・平成】 で年・月を全角入力 (上段・下段それぞれ最大9文字)
    - \* 年月数 ⇒ 全角入力 (年・月それぞれ最大 2 文字)
    - \* 合計 ⇒ 全角入力(年・月それぞれ最大2文字) 研究経歴及び業務経歴の合計年数を入力
    - \* 詳細欄 ⇒ 全角入力 (最大 1 文字) ⇒ 業務経歴の中から「業務内容の詳細」に入力するものを 1 つ選び、「詳細」欄に「〇」を入力する。
    - 初めて技術士第二次試験を受験する場合は、業務経歴の証明が必要ですので必ず入力(証明の必要のない方は入力不要)
    - \* 事務所名 ⇒ 全角入力 (最大20文字)
    - \* 証明者役職名 ⇒ **全角**入力 (最大 2 0 文字)
    - \* 証明者氏名 ⇒ 全角入力 (最大20文字)
  - ・・・・・・・・ \* 業務経歴の「詳細」欄に○を付したものについて、業務内容の詳細(当該業務での立場、役割、成果等)を、 720文字以内(図表は不可。半角文字も1文字とする。)で、簡潔にわかりやすく整理して入力する。
    - \* 業務経歴の「詳細」欄に〇を付した業務経歴の期間中に業務内容が複数にわたる場合は、その中から1つの業務を選んで入力する。
    - \* 総合技術監理部門を申し込む場合は、総合技術監理の視点(安全管理、社会環境管理、経済性管理、情報管理、人的資源管理)から入力する。